

経営学研究科

研究指導概要

博士前期課程

1. 各セメスタの指導内容

第1セメスタ

- ・主指導教授および副指導教授が決定した後、指導教授と相談の上、研究題目届を提出する。
- ・研究テーマに関連する分野の教員の授業を、指導教授と相談の上、履修する。

第2セメスタ

- ・問題意識に基づいて、研究関連分野の最近の研究活動の状況等のレビュー、先行研究のサーベイなどを行う。

第3セメスタ

- ・指導教授と相談の上、更新された研究題目届を提出する。
- ・確定した研究テーマに基づいて先行研究のレビュー作成、フィールド調査などを行い、研究成果を中間報告会で発表する。

第4セメスタ

- ・修士論文の骨子について検討し、本要覧掲載の『修士論文作成について』に基づいて論文を作成する。
- ・ゼミ等でのプレゼンテーションを重ねることにより研究内容の充実を図り、修士論文を完成させる。

2. 論文報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件等

- ・中間報告会（以下、報告会）は、原則として主・副指導教授全員の出席を要する。
- ・報告会の日時・場所は、原則として報告会開催日の2週間前迄に大学院教務課を通じて公告する。
- ・参加者は、報告会を主宰する専攻長または研究科長の指示に従わなければならない。
- ・報告者は、必要な部数のレジュメを当日持参し、質疑応答を含めて30分程度で行うこと。
- ・報告会において、指導教授が論文の修正を指摘した場合、報告者は指導教授が指定する期日までに論文を修正の上、修正対応表とともに指導教授に提出すること。
- ・博士前期課程在籍者は、学年等の如何を問わず報告を聞くことが可能なので、積極的に参加することが望ましい。

3. 特定課題研究論文

ビジネス・会計ファイナンス専攻中小企業診断士登録養成コースでは、修士論文の提出にかえて特定課題研究論文の提出を認めている。特定課題研究論文とは、特定の課題について実践的に調査・研究した論文をいう。特定課題研究論文での提出を希望する者は、以下の要件に沿って提出すること。

- ・特定課題研究論文を選択する場合は、原則として入学時に、主指導教授および副指導教授と協議し決定すること。
- ・特定課題研究論文は40,000字以上で作成すること。
- ・特定課題研究論文の提出要件、体裁、提出時期等は修士論文に準ずる。
- ・博士後期課程進学希望者は、修士論文を選択すること。

博士後期課程

1. 各セメスタの指導内容

第1セメスタ

- ・主指導教授および副指導教授が決定した後、指導教授と相談の上、研究題目届を提出する。
- ・研究テーマに関連する分野の教員の授業を、指導教授と相談の上、履修する。

第2セメスタ

- ・学会での口頭発表および学術雑誌への投稿論文執筆を行う。
- ・研究報告書を提出し、中間報告会で報告を行う。

第3セメスタ

- ・指導教授と相談の上、変更が必要な場合は変更した研究題目届を提出する。
- ・研究内容をさらに深め、学会口頭発表および学術雑誌への投稿を行っていく。

第4セメスタ

- ・学位論文のフレームワークを決める。
- ・研究報告書を提出し、中間報告会で報告を行う。

第5セメスタ

- ・指導教授と相談の上、最終の研究題目届を提出する。
- ・中間報告会で報告を行い、学位論文の修正指導を受ける。

第6セメスタ

- ・指導教授へ論文（仮原稿）を提出する。
- ・公聴会で報告する。
- ・学位論文を提出し、審査手続きを行う。
- ・論文の審査および最終試験を受ける。
- ・研究報告書を提出する。

2. 中間報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件

- ・第2セメスタの終わりに、研究報告書を基にした中間報告会において報告する。
- ・第4セメスタの終わりに、研究報告書を基にした中間報告会において報告する。
- ・第5セメスタの終わりに、中間報告会において報告する。
- ・中間報告会（以下、報告会）は、原則として主・副指導教授全員の出席を要する。
- ・報告会の日時・場所は、原則として報告会開催日の2週間前迄に大学院教務課を通じて公告する。
- ・参加者は、報告会を主宰する専攻長または研究科長の指示に従わなければならない。
- ・報告者は、レジュメを必要部数当日持参し、質疑応答を含めて60分程度で行うこと。
- ・報告会において、指導教授が論文の修正を指摘した場合、報告者は指導教授が指定する期日までに論文を修正の上、修正対応表とともに指導教授に提出すること。

修士論文作成について

1998年10月作成

2009年3月修正

2016年2月修正

2017年1月修正

経営学研究科

1. 基本姿勢

本学大学院在学中、下記事項を常時念頭において研究活動をすすめてほしい。

- (1) 修士論文は学位（修士）請求の学術論文であること。
- (2) 質的に「世界標準」にかなう、を目指すこと。

2. 論文執筆、研究指導について

- (1) 研究指導教員とは常時、密接なコミュニケーションを保つこと。
- (2) 研究指導教員以外の教員にも、コメントや助言を求める努力を積極的に行うこと。

3. 研究指導教員の指導に納得できない場合の対処

- (1) 納得できない理由について、冷静に、かつ学術的視点から吟味する。
- (2) 「研究指導の原則」（正当な理由なくして、特定の学説、テーマ、研究方法、結論を強制されることはない）を確認する。
- (3) 他の研究指導教員に相談する。
- (4) 講義などで自分を良く知っている教員に相談する。
- (5) 専攻長もしくは研究科長に相談する。

4. 執筆にあたり、留意すべきこと

- (1) 論文を読むのはだれか、を考える。
 - ①主査、副査の教員
 - ②口述試験担当の教員
→たとえば、理論の初歩的事項の説明・記述は不要
 - ③後輩の大学院生
 - ④将来、就職試験のときの担当者、など
- (2) 内容が正確に伝わるように書く。
「国語」でいうところの「名文」とは必ずしも同じでないことに注意
- (3) 論文の形式について一般的約束に準じて書く。
→「7. 論文執筆要項」を参照すること

5. 分量等

- (1) 修士論文の分量は、40,000～80,000字相当とする。
- (2) A4版、ワープロ使用を標準とする。
- (3) 横書き、1ページあたり35字×30行、文字サイズ（本文）10.5～12.0ポイントを標準とする。
- (4) 論文は製本する。表紙、背表紙に論文題目、修了年度、氏名を記入する。
（本要覧P.33「6. 修士学位論文または特定課題研究論文の提出（3）修士学位論文・特定課題研究論文作成時の注意」を参照すること）

6. 論文、要旨の提出部数等

- (1) 論文は製本済みのものを2部提出。口述試験前は仮製本での提出を可とする。ただし、最終的にはハードカバーで製本したものを1部提出すること。
- (2) 論文要旨(2,000字程度)は所定の部数を提出。
- (3) 論文、要旨の提出期日は当該年度の指定に従う。

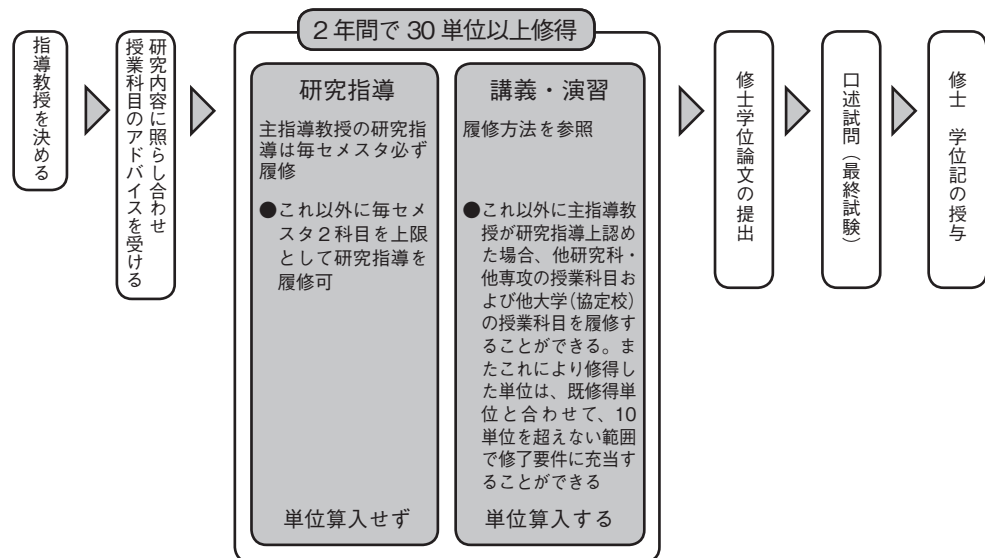
7. 論文執筆要項

論文執筆に関する要項については『経営学研究科修士論文執筆の手引き』を参照のこと。

経営学専攻

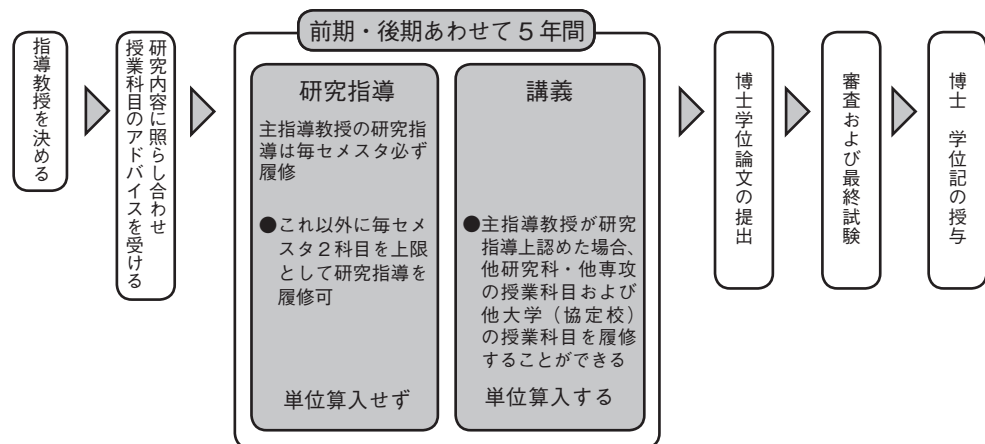
前期課程

履修の流れ



後期課程

履修の流れ



※経営学研究科に於いて、博士前期課程および博士後期課程の修了は、論文内容と口述試験の結果を加味し、専攻内で検討した結果を研究科長がとりまとめるうえ、研究科委員会で協議し、決定する。

経営学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職名	担当教員	備考
				春	秋			
経営学特論A	講義	2	MAN601	○		教授	西澤昭夫	
経営学特論B	講義	2	MAN602	○		教授	西澤昭夫	
経営学演習A	演習	2	MAN603	○		教授	西澤昭夫	経営学研究指導Aと共通
経営学演習B	演習	2	MAN604		○	教授	西澤昭夫	経営学研究指導Bと共通
経営史特論A	講義	2	MAN605					本年度休講
経営史特論B	講義	2	MAN606					本年度休講
経営史演習A	演習	2	MAN607					本年度休講
経営史演習B	演習	2	MAN608					本年度休講
経営戦略特論A	講義	2	MAN609	○		准教授	寺畑正英	
経営戦略特論B	講義	2	MAN610	○		准教授	寺畑正英	
経営戦略演習A	演習	2	MAN611	○		准教授	寺畑正英	経営戦略研究指導Aと共通
経営戦略演習B	演習	2	MAN612		○	准教授	寺畑正英	経営戦略研究指導Bと共通
経営組織特論A	講義	2	MAN613		○	講師	蜂巣旭	
経営組織特論B	講義	2	MAN614		○	講師	蜂巣旭	
経営組織演習A	演習	2	MAN615	○		講師	蜂巣旭	
経営組織演習B	演習	2	MAN616		○	講師	蜂巣旭	
企業論特論A①	講義	2	MAN617	○		教授	柿崎洋一	
企業論特論B①	講義	2	MAN618		○	教授	柿崎洋一	
企業論特論A②	講義	2	MAN619	○		教授	石井晴夫	
企業論特論B②	講義	2	MAN620		○	教授	石井晴夫	
企業論演習A①	演習	2	MAN621	○		教授	柿崎洋一	企業論研究指導A①と共通
企業論演習B①	演習	2	MAN622		○	教授	柿崎洋一	企業論研究指導B①と共通
企業論演習A②	演習	2	MAN623	○		教授	石井晴夫	企業論研究指導A②と共通
企業論演習B②	演習	2	MAN624		○	教授	石井晴夫	企業論研究指導B②と共通
人的資源論特論A	講義	2	MAN625	○		教授(兼担)	幸田浩文	
人的資源論特論B	講義	2	MAN626		○	教授(兼担)	幸田浩文	
人的資源論演習A	演習	2	MAN627	○		教授(兼担)	幸田浩文	
人的資源論演習B	演習	2	MAN628		○	教授(兼担)	幸田浩文	
経営財務特論A	講義	2	MAN629	○		教授	董晶輝	
経営財務特論B	講義	2	MAN630		○	教授	董晶輝	
経営財務演習A	演習	2	MAN631	○		教授	董晶輝	経営財務研究指導Aと共通
経営財務演習B	演習	2	MAN632		○	教授	董晶輝	経営財務研究指導Bと共通
国際経営論特論A	講義	2	MAN633	○		教授	劉永鵬	
国際経営論特論B	講義	2	MAN634		○	教授	劉永鵬	
国際経営論演習A	演習	2	MAN635	○		教授	劉永鵬	国際経営論研究指導Aと共通
国際経営論演習B	演習	2	MAN636		○	教授	劉永鵬	国際経営論研究指導Bと共通
情報管理特論A	講義	2	THI601					本年度休講
情報管理特論B	講義	2	THI602					本年度休講
情報管理演習A	演習	2	THI603					本年度休講
情報管理演習B	演習	2	THI604					本年度休講

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職名	担当教員	備考
				春	秋			
情報システム論特論A	講義	2	THI605	○		教授	旭 貴 朗	
情報システム論特論B	講義	2	THI606		○	教授	旭 貴 朗	
情報システム論演習A	演習	2	THI607	○		教授	旭 貴 朗	情報システム論研究指導Aと共通
情報システム論演習B	演習	2	THI608		○	教授	旭 貴 朗	情報システム論研究指導Bと共通
経営システム論特論A	講義	2	SSE601	○		教授	今 泉 淳	
経営システム論特論B	講義	2	SSE602		○	教授	今 泉 淳	
経営システム論演習A	演習	2	SSE603	○		教授	今 泉 淳	経営システム論研究指導Aと共通
経営システム論演習B	演習	2	SSE604		○	教授	今 泉 淳	経営システム論研究指導Bと共通
非営利組織経営論特論A	講義	2	MAN637	○		教授	大 坪 宏 至	
非営利組織経営論特論B	講義	2	MAN638		○	教授	大 坪 宏 至	
非営利組織経営論演習A	演習	2	MAN639	○		教授	大 坪 宏 至	非営利組織経営論研究指導Aと共通
非営利組織経営論演習B	演習	2	MAN640		○	教授	大 坪 宏 至	非営利組織経営論研究指導Bと共通
国際金融特論A	講義	2	MOF601	○		教授(兼任)	川 崎 健太郎	
国際金融特論B	講義	2	MOF602		○	教授(兼任)	川 崎 健太郎	
国際金融演習A	演習	2	MOF603	○		教授(兼任)	川 崎 健太郎	
国際金融演習B	演習	2	MOF604		○	教授(兼任)	川 崎 健太郎	
技術経営論特論A	講義	2	MAN641	○		教授	富 田 純 一	
技術経営論特論B	講義	2	MAN642		○	教授	富 田 純 一	
技術経営論演習A	演習	2	MAN643	○		教授	富 田 純 一	技術経営論研究指導Aと共通
技術経営論演習B	演習	2	MAN644		○	教授	富 田 純 一	技術経営論研究指導Bと共通
財務会計論特論A	講義	2	ACC601	○		教授(兼任)	茅 根 聡	
財務会計論特論B	講義	2	ACC602		○	教授(兼任)	茅 根 聡	
管理会計論特論A	講義	2	ACC603	○		教授	大 坪 宏 至	
管理会計論特論B	講義	2	ACC604					本年度休講
監査論特論A	講義	2	ACC605	○		教授(兼任)	鳥 飼 裕 一	
監査論特論B	講義	2	ACC606		○	教授(兼任)	鳥 飼 裕 一	
経営学研究指導A			REG601	○		教授	西 澤 昭 夫	
経営学研究指導B			REG602		○	教授	西 澤 昭 夫	
経営史研究指導A			REG603					本年度休講
経営史研究指導B			REG604					本年度休講
経営戦略研究指導A			REG605	○		准教授	寺 畑 正 英	
経営戦略研究指導B			REG606		○	准教授	寺 畑 正 英	
経営組織研究指導A			REG607					本年度休講
経営組織研究指導B			REG608					本年度休講
企業論研究指導A①			REG609	○		教授	柿 崎 洋 一	
企業論研究指導B①			REG610		○	教授	柿 崎 洋 一	
企業論研究指導A②			REG611	○		教授	石 井 晴 夫	
企業論研究指導B②			REG612		○	教授	石 井 晴 夫	
人的資源論研究指導A			REG613					本年度休講
人的資源論研究指導B			REG614					本年度休講
経営財務研究指導A			REG615	○		教授	董 晶 輝	
経営財務研究指導B			REG616		○	教授	董 晶 輝	
国際経営論研究指導A			REG617	○		教授	劉 永 鵬	
国際経営論研究指導B			REG618		○	教授	劉 永 鵬	
情報管理研究指導A			REG621					本年度休講
情報管理研究指導B			REG622					本年度休講
国際金融研究指導A			REG623					本年度休講
国際金融研究指導B			REG624					本年度休講

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職名	担当教員	備考
				春	秋			
技術経営論研究指導A			REG619	○		教授	富田純一	
技術経営論研究指導B			REG620		○	教授	富田純一	
情報システム論研究指導A			REG625	○		教授	旭貴朗	
情報システム論研究指導B			REG626		○	教授	旭貴朗	
経営システム論研究指導A			REG627	○		教授	今泉淳	
経営システム論研究指導B			REG628		○	教授	今泉淳	
非営利組織経営論研究指導A			REG629	○		教授	大坪宏至	
非営利組織経営論研究指導B			REG630		○	教授	大坪宏至	

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 主指導教授が担当する「講義」または「演習」を、在学中2回（8単位）まで履修し、単位修得しなければならない。
3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）は履修・単位修得することはできるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。
3. 修了に必要な単位等3)で規定する科目以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得（2単位）することができる。
4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。
また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。
5. 本研究科以外の学生は、「研究指導」と共通で開講されている「演習」を履修することはできない。
6. 修士論文の作成については pp.250～251を参照すること。

博士後期課程

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職名	担当教員	備考
				春	秋			
経営学特殊研究A	講義	2	MAN701	○		教授	西澤昭夫	経営学研究指導Aと共通
経営学特殊研究B	講義	2	MAN702		○	教授	西澤昭夫	経営学研究指導Bと共通
経営組織論特殊研究A	講義	2	MAN703	○		教授	柿崎洋一	経営組織論研究指導Aと共通
経営組織論特殊研究B	講義	2	MAN704		○	教授	柿崎洋一	経営組織論研究指導Bと共通
経営史特殊研究A	講義	2	MAN705					本年度休講
経営史特殊研究B	講義	2	MAN706					本年度休講
経営戦略特殊研究A	講義	2	MAN707					経営戦略研究指導Aと共通 本年度休講
経営戦略特殊研究B	講義	2	MAN708					経営戦略研究指導Bと共通 本年度休講
経営財務論特殊研究A	講義	2	MAN709	○		教授	董晶輝	経営財務論研究指導Aと共通
経営財務論特殊研究B	講義	2	MAN710		○	教授	董晶輝	経営財務論研究指導Bと共通
意思決定システム論特殊研究A	講義	2	SSE701	○		教授	旭貴朗	意思決定システム論研究指導Aと共通
意思決定システム論特殊研究B	講義	2	SSE702		○	教授	旭貴朗	意思決定システム論研究指導Bと共通
経営システム論特殊研究A	講義	2	SSE703	○		教授	今泉淳	
経営システム論特殊研究B	講義	2	SSE704		○	教授	今泉淳	
企業論特殊研究A	講義	2	MAN711	○		教授	石井晴夫	企業論研究指導Aと共通
企業論特殊研究B	講義	2	MAN712		○	教授	石井晴夫	企業論研究指導Bと共通
国際経営論特殊研究A	講義	2	MAN713	○		教授	劉永鵬	国際経営論研究指導Aと共通
国際経営論特殊研究B	講義	2	MAN714		○	教授	劉永鵬	国際経営論研究指導Bと共通
非営利組織経営論特殊研究A	講義	2	MAN715	○		教授	大坪宏至	非営利組織経営論研究指導Aと共通
非営利組織経営論特殊研究B	講義	2	MAN716		○	教授	大坪宏至	非営利組織経営論研究指導Bと共通
技術経営論特殊研究A	講義	2	MAN717	○		教授	富田純一	技術経営論研究指導Aと共通
技術経営論特殊研究B	講義	2	MAN718		○	教授	富田純一	技術経営論研究指導Bと共通
経営学研究指導A			REG701	○		教授	西澤昭夫	
経営学研究指導B			REG702		○	教授	西澤昭夫	
経営組織論研究指導A			REG703	○		教授	柿崎洋一	
経営組織論研究指導B			REG704		○	教授	柿崎洋一	
経営史研究指導A			REG705					本年度休講
経営史研究指導B			REG706					本年度休講
経営戦略研究指導A			REG707					2014年度以前入学生のみ履修可 本年度休講
経営戦略研究指導B			REG708					2014年度以前入学生のみ履修可 本年度休講
経営財務論研究指導A			REG709	○		教授	董晶輝	
経営財務論研究指導B			REG710		○	教授	董晶輝	
意思決定システム論研究指導A			REG711	○		教授	旭貴朗	
意思決定システム論研究指導B			REG712		○	教授	旭貴朗	
経営システム論研究指導A			REG713	○		教授	今泉淳	
経営システム論研究指導B			REG714		○	教授	今泉淳	
企業論研究指導A			REG715	○		教授	石井晴夫	
企業論研究指導B			REG716		○	教授	石井晴夫	
国際経営論研究指導A			REG717	○		教授	劉永鵬	
国際経営論研究指導B			REG718		○	教授	劉永鵬	

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職名	担当教員	備考
				春	秋			
非営利組織経営論研究指導A			REG719	○		教 授	大 坪 宏 至	
非営利組織経営論研究指導B			REG720		○	教 授	大 坪 宏 至	
技術経営論研究指導A			REG721	○		教 授	富 田 純 一	
技術経営論研究指導B			REG722		○	教 授	富 田 純 一	

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

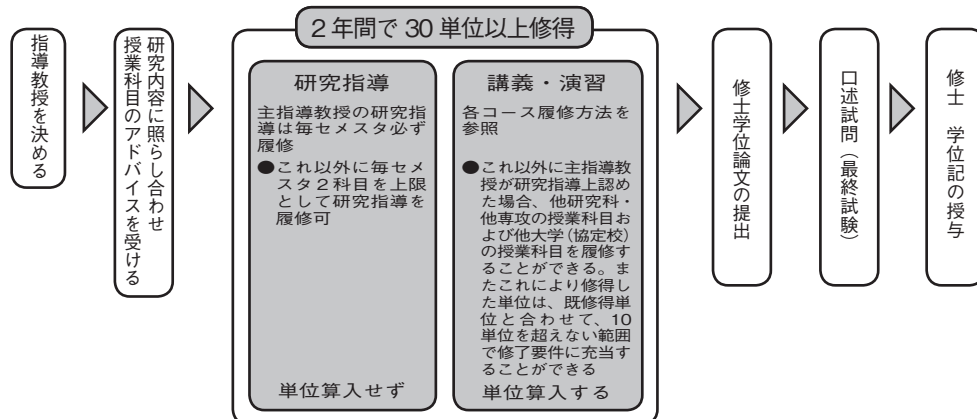
1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
3. 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

ビジネス・会計ファイナンス専攻

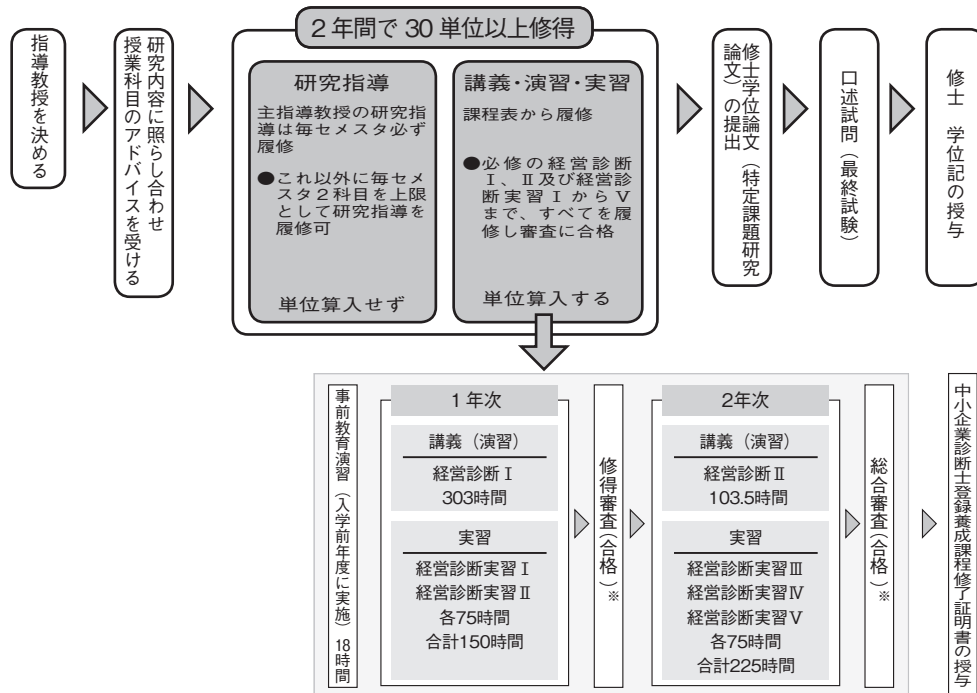
前期課程

履修の流れ

[企業家・経営幹部養成コース] [会計ファイナンス専門家養成コース]



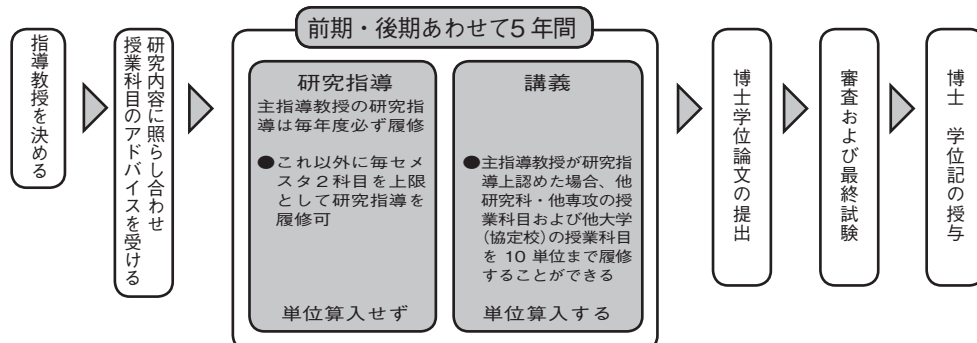
[中小企業診断士登録養成コース]



※経営診断Ⅰの修得審査において修得水準に達しなかった者、または総合審査において総合審査基準を満たしていないと診断された者は、その審査結果が出た時点で本コースから離脱しなければならない。ただし、その場合でも経営学研究科ビジネス・会計ファイナンス専攻に継続して在籍し、修士（経営学）の学位を得ようとすることは可能。

後期課程

履修の流れ



※経営学研究科に於いて、博士前期課程および博士後期課程の修了は、論文内容と口述試験の結果を加味し、専攻内で検討した結果を研究科長がとりまとめのうえ、研究科委員会で協議し、決定する。

ビジネス・会計ファイナンス専攻

博士前期課程〔企業家・経営幹部養成コース〕

	授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職 名	担当教員	備 考
					春	秋			
共通科目	経 営 学 I	講 義	2	MAN619	○		非常勤講師	内 山 隆	
	経 営 学 II	講 義	2	MAN620		○	非常勤講師	大 平 浩 二	
	マーケティング戦略論	講 義	2	CME601					本年度休講(隔年開講)
	流 通 戦 略 論	講 義	2	CME602					本年度休講(隔年開講)
	知 的 財 産 権	講 義	2	NFL601	○		非常勤講師	田久保 泰 夫	
経営専門科目	経 営 哲 学	講 義	2	MAN601	○		教授(兼任)	西 澤 昭 夫	
	コーポレートガバナンス論	講 義	2	MAN602	○		非常勤講師	金 在 淑	
	企 業 倫 理	講 義	2	MAN603		○	非常勤講師	金 在 淑	
	グ ル ー プ 経 営 論	講 義	2	MAN604		○	非常勤講師	吉 村 孝 司	
	経 営 シ ス テ ム 論	講 義	2	SSE601					本年度休講
	企 業 文 化 論	講 義	2	MAN605	○		非常勤講師	大 平 浩 二	
	中 小 企 業 経 営 論	講 義	2	MAN606	○		教 授	小 寫 正 稔	
	ビジネスプラン I	講 義	2	MAN607		○	教 授	小 寫 正 稔	
	人 的 資 源 管 理 論	講 義	2	MAN608	○		教 授	幸 田 浩 文	
	人 的 資 源 開 発 論	講 義	2	MAN609		○	教 授	幸 田 浩 文	
	経 営 戦 略 論	講 義	2	MAN610					本年度休講
	経 営 環 境 論	講 義	2	MAN611					本年度休講
	企業家論(アントレプレスール論)	講 義	2	MAN612	○		非常勤講師	吉 村 孝 司	
	N P O 論	講 義	2	MAN613	○		教授(兼任)	大 坪 宏 至	
	病 院 経 営 論	講 義	2	MAN614		○	教授(兼任)	大 坪 宏 至	本年度休講(隔年開講)
	公 益 事 業 経 営 論	講 義	2	MAN615		○	非常勤講師	内 山 隆	
	テ ク ノ ロ ジ ー 評 価 論	講 義	2	MAN616		○	非常勤講師	田久保 泰 夫	
	研 究 開 発 論	講 義	2	MAN617					本年度休講
	情報システム論特論A	講 義	2	THI601	○		教授(兼任)	旭 貴 朗	隔年開講
	情報システム論特論B	講 義	2	THI602		○	教授(兼任)	旭 貴 朗	隔年開講
	経 営 戦 略 演 習	演 習	2	MAN618					本年度休講
ビジネス演習・研究指導	ビジネス演習 I ①	演 習	2	SEM601	○	○	教 授	幸 田 浩 文	1年生対象：ビジネス研究指導Ⅰ①と共通
	ビジネス演習 I ②	演 習	2	SEM603	○	○	教 授	小 寫 正 稔	1年生対象：ビジネス研究指導Ⅰ②と共通
	ビジネス演習 I ③	演 習	2	SEM605					本年度休講
	ビジネス演習 I ④	演 習	2	SEM607	○	○	客員教授	井 上 善 海	1年生対象：ビジネス研究指導Ⅰ④と共通
	ビジネス演習 II ①	演 習	2	SEM602	○	○	教 授	幸 田 浩 文	2年生対象：ビジネス研究指導Ⅱ①と共通
	ビジネス演習 II ②	演 習	2	SEM604	○	○	教 授	小 寫 正 稔	2年生対象：ビジネス研究指導Ⅱ②と共通
	ビジネス演習 II ③	演 習	2	SEM606					本年度休講
	ビジネス演習 II ④	演 習	2	SEM608	○	○	客員教授	井 上 善 海	2年生対象：ビジネス研究指導Ⅱ④と共通

	授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職 名	担当教員	備 考
					春	秋			
ビジネス演習・研究指導	ビジネス研究指導Ⅰ①			REG601	○	○	教 授	幸 田 浩 文	1年生対象
	ビジネス研究指導Ⅰ②			REG603	○	○	教 授	小 畠 正 稔	1年生対象
	ビジネス研究指導Ⅰ③			REG605					本年度休講
	ビジネス研究指導Ⅰ④			REG607	○	○	客員教授	井 上 善 海	1年生対象
	ビジネス研究指導Ⅱ①			REG602	○	○	教 授	幸 田 浩 文	2年生対象
	ビジネス研究指導Ⅱ②			REG604	○	○	教 授	小 畠 正 稔	2年生対象
	ビジネス研究指導Ⅱ③			REG606					本年度休講
	ビジネス研究指導Ⅱ④			REG608	○	○	客員教授	井 上 善 海	2年生対象

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 経営専門科目から4単位以上履修・単位修得すること。
- 4) 修了要件となる30単位のうち、20単位以上を「企業家・経営幹部養成コース」または「会計ファイナンス専門家養成コース」から履修・単位修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。
3. 主指導教授は、本コースの研究指導担当教員から決定すること。
4. 副指導教授は、本コースまたは会計ファイナンス専門家養成コースの、「講義」または「演習」科目担当教員から決定すること。
5. 主指導教授および副指導教授が担当する、研究指導と共通して開講される「演習」は、主指導教授8単位まで、副指導教授4単位まで計12単位までを修了要件の単位へ算入できる。
 - ・1セメスタに履修・単位修得することができる、研究指導と共通して開講される「演習」は、主指導教授2単位、副指導教授2単位までである。
 - ・12単位以上の履修・単位修得は、修了要件として扱わない。
6. 主および副指導教授が担当する「講義」は、同一科目を2回以上履修・単位修得することができるが、修了単位となるのは最初に履修・単位修得した成績・単位のみである。
7. 履修方法5および6以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得（2単位）することができる。
8. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。
9. 本研究科以外の学生は、「研究指導」と共通で開講されている「演習」を履修することはできない。
10. 修士論文の作成については p. 248、pp.250～251を参照すること。

博士前期課程〔会計ファイナンス専門家養成コース〕

	授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職 名	担当教員	備 考
					春	秋			
共通科目	経営学Ⅰ	講義	2	MAN607	○		非常勤講師	内 山 隆二	
	経営学Ⅱ	講義	2	MAN608		○	非常勤講師	大 平 浩二	
	マーケティング戦略論	講義	2	CME601					本年度休講(隔年開講)
	流通戦略論	講義	2	CME602					本年度休講(隔年開講)
	知的財産権	講義	2	NFL601	○		非常勤講師	田久保 泰 夫	
会計専門科目	基礎財務会計論	講義	2	ACC601	○		教 授	茅 根 聡	
	上級財務会計論	講義	2	ACC602		○	教 授	茅 根 聡	
	基礎簿記論	講義	2	ACC603					本年度休講(隔年開講)
	上級簿記論	講義	2	ACC604		○	准教授	増 子 敦 仁	(隔年開講)
	基礎原価計算論	講義	2	ACC605	○		非常勤講師	尾 畑 裕	
	上級原価計算論	講義	2	ACC606		○	非常勤講師	尾 畑 裕	
	基礎管理会計論	講義	2	ACC607	○		教授(兼任)	大 坪 宏 至	
	上級管理会計論	講義	2	ACC608					本年度休講(隔年開講)
	基礎監査論	講義	2	ACC609	○		教 授	鳥 飼 裕 一	
	上級監査論	講義	2	ACC610		○	教 授	鳥 飼 裕 一	
	基礎税務会計論	講義	2	ACC611	○		教 授	杉 山 晶 子	
	上級税務会計論	講義	2	ACC612		○	教 授	杉 山 晶 子	
	企業法Ⅰ	講義	2	CIL601	○		非常勤講師	大 坂 周 作	
	企業法Ⅱ	講義	2	CIL602		○	非常勤講師	大 坂 周 作	
	租税法Ⅰ①	講義	2	PUL601	○		教 授	依 田 俊 伸	
	租税法Ⅱ①	講義	2	PUL602		○	教 授	依 田 俊 伸	
	租税法Ⅰ②	講義	2	PUL603	○		准教授	金 子 友 裕	
	租税法Ⅱ②	講義	2	PUL604		○	准教授	金 子 友 裕	
	会計実践演習Ⅰ	演習	2	ACC613	○		非常勤講師	竹 内 進	
	会計実践演習Ⅱ	演習	2	ACC614		○	非常勤講師	竹 内 進	
ファイナンス専門科目	基礎コーポレート・ファイナンス論	講義	2	MOF601	○		教授(兼任)	董 晶 輝	
	上級コーポレート・ファイナンス論	講義	2	MOF602		○	教授(兼任)	董 晶 輝	
	基礎ファイナンス論	講義	2	MOF603	○		准教授	里 吉 清 隆	
	上級ファイナンス論	講義	2	MOF604		○	准教授	里 吉 清 隆	
	基礎財務分析論	講義	2	ACC615	○		非常勤講師	中 島 朋 子	
	上級財務分析論	講義	2	ACC616		○	非常勤講師	中 島 朋 子	
	金融論	講義	2	MOF605	○		教 授	宮 村 健一郎	
	金融システム論	講義	2	MOF606		○	教 授	宮 村 健一郎	
	M & A 論	講義	2	MAN601					本年度休講
	バイアウト論	講義	2	MAN602					本年度休講
	資本調達論	講義	2	MAN603	○		非常勤講師	坂 口 幸 雄	
	資本コスト論	講義	2	MAN604		○	非常勤講師	坂 口 幸 雄	
	投資決定論	講義	2	MAN605					本年度休講
	リスクマネジメント論	講義	2	MAN606					本年度休講
会計ファイナンス演習・研究指導	会計ファイナンス演習Ⅰ	演習	2	SEM601	○		教 授	茅 根 聡	会計ファイナンス研究指導Ⅰと共通
	会計ファイナンス演習Ⅱ	演習	2	SEM602		○	教 授	茅 根 聡	会計ファイナンス研究指導Ⅱと共通
	会計ファイナンス演習Ⅲ	演習	2	SEM603	○		教 授	鳥 飼 裕 一	会計ファイナンス研究指導Ⅲと共通
	会計ファイナンス演習Ⅳ	演習	2	SEM604		○	教 授	鳥 飼 裕 一	会計ファイナンス研究指導Ⅳと共通
	会計ファイナンス演習Ⅴ	演習	2	SEM605	○		准教授	金 子 友 裕	会計ファイナンス研究指導Ⅴと共通
	会計ファイナンス演習Ⅵ	演習	2	SEM606		○	准教授	金 子 友 裕	会計ファイナンス研究指導Ⅵと共通
	会計ファイナンス演習Ⅶ	演習	2	SEM607					本年度休講
	会計ファイナンス演習Ⅷ	演習	2	SEM608					本年度休講
	会計ファイナンス演習Ⅸ	演習	2	SEM609	○		教 授	宮 村 健一郎	会計ファイナンス研究指導Ⅸと共通
	会計ファイナンス演習Ⅹ	演習	2	SEM609	○		教 授	宮 村 健一郎	会計ファイナンス研究指導Ⅹと共通

	授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職 名	担当教員	備 考
					春	秋			
会計ファイナンス演習・研究指導	会計ファイナンス演習Ⅻ	演 習	2	SEM610		○	教 授	宮 村 健一郎	会計ファイナンス研究指導Ⅻと共通
	会計ファイナンス演習Ⅲ	演 習	2	SEM611	○		教 授	杉 山 晶 子	会計ファイナンス研究指導Ⅲと共通
	会計ファイナンス演習Ⅳ	演 習	2	SEM612		○	教 授	杉 山 晶 子	会計ファイナンス研究指導Ⅳと共通
	会計ファイナンス演習Ⅴ	演 習	2	SEM613	○		教 授	依 田 俊 伸	会計ファイナンス研究指導Ⅴと共通
	会計ファイナンス演習Ⅵ	演 習	2	SEM614		○	教 授	依 田 俊 伸	会計ファイナンス研究指導Ⅵと共通
	会計ファイナンス研究指導Ⅰ			REG601	○		教 授	茅 根 聡	
	会計ファイナンス研究指導Ⅱ			REG602		○	教 授	茅 根 聡	
	会計ファイナンス研究指導Ⅲ			REG603	○		教 授	鳥 飼 裕 一	
	会計ファイナンス研究指導Ⅳ			REG604		○	教 授	鳥 飼 裕 一	
	会計ファイナンス研究指導Ⅴ			REG605	○		准教授	金 子 友 裕	
	会計ファイナンス研究指導Ⅵ			REG606		○	准教授	金 子 友 裕	
	会計ファイナンス研究指導Ⅶ			REG607					本年度休講
	会計ファイナンス研究指導Ⅷ			REG608					本年度休講
	会計ファイナンス研究指導Ⅸ			REG609	○		教 授	宮 村 健一郎	
	会計ファイナンス研究指導Ⅹ			REG610		○	教 授	宮 村 健一郎	
	会計ファイナンス研究指導Ⅺ			REG611	○		教 授	杉 山 晶 子	
	会計ファイナンス研究指導Ⅻ			REG612		○	教 授	杉 山 晶 子	
	会計ファイナンス研究指導Ⅼ			REG613	○		教 授	依 田 俊 伸	
	会計ファイナンス研究指導Ⅽ			REG614		○	教 授	依 田 俊 伸	

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 会計専門科目およびファイナンス専門科目からそれぞれ4単位以上、合計8単位以上履修・単位修得すること。
- 4) 修了要件となる30単位のうち、20単位以上を「会計ファイナンス専門家養成コース」または「企業家・経営幹部養成コース」から履修・単位修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。
3. 主指導教授は、本コースの研究指導担当教員から決定すること。
4. 副指導教授は、本コースまたは企業家・経営幹部養成コースの、「講義」または「演習」科目担当教員から決定すること。
5. 主指導教授および副指導教授が担当する研究指導と共通して開講される「演習」は、主指導教授8単位、副指導教授4単位計12単位までを修了要件として単位へ算入できる。
 - ・1セメスタに履修・単位修得することができる、指導教授が担当する「演習」は、主指導教授2単位、副指導教授2単位までである。
 - ・12単位以上の履修・単位修得は、修了要件として扱わない。
6. 主および副指導教授が担当する「講義」は、同一科目を2回以上履修・単位修得することができるが、修了単位となるのは最初に履修・単位修得した成績・単位のみである。
7. 履修方法5および6以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得（2単位）することができる。
8. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。
9. 本研究科以外の学生は、「研究指導」と共通で開講されている「演習」を履修することはできない。
10. 修士論文の作成については p.248、pp.250～251を参照すること。

博士前期課程 [中小企業診断士登録養成コース]

		授業科目・研究指導	テーマ	演習・ 実習の別*	単位	時間 数	科目 ナンバリング	職 名	担当教員	備 考
中小企業診断士登録養成コース科目	事前教育演習	戦略・組織研究手法 統計手法 調査・分析手法			－	6	－	教授	幸田 浩文	
						6		教授(兼任)	野 中 誠	
						6		特任教授	木下 潔	
	経営戦略論	経営戦略形成	演習	2	12	MAN601	客員教授	井上 善海		
					12		非常勤講師	佐藤 剛		
	経営戦略演習	経営計画策定	演習	1	12	MAN602	特任教授	木下 潔		
	マーケティング戦略論	マーケティング戦略(製造業)	演習	2	6	CME601	非常勤講師	岸 嘉男		
					6		非常勤講師	北澤 治郎		
					6		教授	小 寫 正 稔		
					6		非常勤講師	境 憲一郎		
	流通戦略論	マーケティング戦略(流通業)	演習	2	12	CME602	非常勤講師	藤田 雅三		
					6		非常勤講師	藤田 雅三		
					12		非常勤講師	田中 聡子		
					12		非常勤講師	重松 久恵		
	人的資源管理論	組織診断 人材マネジメント	演習	2	12	MAN603	特任教授	木下 潔		
					12		教授	幸田 浩文		
	基礎財務分析論	基礎財務分析	演習	2	6	ACC601	非常勤講師	福島 正人		
					6		非常勤講師	吉田 勸司		
					6		非常勤講師	松永 智子		
					6		教授	小 寫 正 稔		
	生産マネジメント	製造業現場体験 工場診断 生産マネジメント体系	演習	2	12	MAN604	特任教授	木下 潔		
					6		非常勤講師	古澤 智		
					18		非常勤講師	堀安 吉城		
					18		非常勤講師	渡辺 英男		
	生産戦略	生産戦略基本 製造・生産管理システム	演習	1	6	MAN605	非常勤講師	久野 威		
					12		非常勤講師	田島 悟		
	情報システム論	情報化支援(流通業) 情報化支援(製造業)	演習	2	6	MAN606	非常勤講師	小野 史人		
					6		非常勤講師	鈴木 和枝		
					6		非常勤講師	酒井 勇貴		
6					非常勤講師		佐井 行雄			
中小企業現代課題Ⅰ	コンサルタント思考法(理論編) コンサルタント思考法(実践編) コミュニケーションスキル コンサルティングプロセス	演習	2	12	CME603	特任教授	木下 潔			
				22.5		特任教授	木下 潔			
				6		非常勤講師	山根 義信			
				6		特任教授	木下 潔			
中小企業経営論	中小企業経営論	演習	2	22.5	CME604	教授	小 寫 正 稔			
経営診断実習Ⅰ	製造業経営診断実習① 製造業経営診断実習②	実習	－	75	CME605	非常勤講師	岸 嘉男	実習支援者 非常勤講師 瀬戸正人 廣瀬一郎 村山幹夫 武藤由佳		
						実習	－		非常勤講師	渡辺 英男
経営診断実習Ⅱ	流通業経営診断実習① 流通業経営診断実習②	実習	－	75	CME606	非常勤講師	藤田 雅三			
						実習	－		非常勤講師	小野 史人
経営診断Ⅰ 単位／演習時間 計					20	471	事前教育演習分の18時間を含む			
ビジネス演習Ⅰ①	ビ ジ ネ ス 演 習	演 習	2	45	SEM601	教授	幸田 浩文			
ビジネス演習Ⅰ②			2		SEM602	教授	小 寫 正 稔			
ビジネス演習Ⅰ③			2		SEM603			本年度休講		
ビジネス演習Ⅰ④			2		SEM604	客員教授	井上 善海			
ビジネス研究指導Ⅰ①	ビ ジ ネ ス 研 究 指 導			(45)	REG601	教授	幸田 浩文			
ビジネス研究指導Ⅰ②					REG603	教授	小 寫 正 稔			
ビジネス研究指導Ⅰ③					REG605			本年度休講		
ビジネス研究指導Ⅰ④					REG607	客員教授	井上 善海			

		授業科目・研究指導	テーマ	演習・実習の別*	単位	時間数	科目ナンバリング	職 名	担当教員	備 考
中小企業診断士登録養成コース科目	経営診断Ⅱ（2年次配当）	経営学Ⅱ	総合経営演習	演習	2	12	MAN607	非常勤講師	山口隆二	
			流通業総合演習					非常勤講師	岩岡博徳	
			製造業総合演習					非常勤講師	古澤智	
		ビジネスプランⅡ	創業・ベンチャー支援演習	1	6	MAN608	非常勤講師	小島慎一		
			創業・ベンチャー助言				非常勤講師	後閑和子		
							非常勤講師	五十嵐 暁美		
		中小企業現代課題Ⅱ	経営革新支援演習	2	6	CME607	教授	小 寫 正 稔		
			経営革新助言				非常勤講師	鴨志田 栄子		
			コーディネーション				非常勤講師	藤 間 輝 雄		
		中小企業現代課題Ⅲ	中小企業の企業再生	1	12	MAN609	非常勤講師	小 國 義 之		
			中小企業支援施策				教授(兼任)	安 田 武 彦		
			企業 連 携				教授(兼任)	西 澤 昭 夫		
			中小企業の国際化				非常勤講師	矢 口 雅 哉		
		経営診断実習Ⅲ	経営戦略・戦略計画策定実習Ⅰ①	実 習	－	75	CME608	非常勤講師	小 島 慎 一	指導支援者 非常勤講師 瀬戸正人 廣瀬一郎 村山幹夫 中村秀剛
			経営戦略・戦略計画策定実習Ⅰ②	実 習	－			非常勤講師	古 澤 智	
		経営診断実習Ⅳ	経営戦略・戦略計画策定実習Ⅱ①	実 習	－	75	CME609	特 任 教 授	木 下 潔	
			経営戦略・戦略計画策定実習Ⅱ②	実 習	－			非常勤講師	福 島 正 人	
		経営診断実習Ⅴ	経営総合ソリューション実習①	実 習	－	75	CME610	非常勤講師	岩 岡 博 徳	
			経営総合ソリューション実習②	実 習	－			非常勤講師	熊 谷 学	
		経営診断Ⅱ 単位／演習時間 計					6	328.5		
ビジネス演習Ⅱ①		ビ ジ ネ ス 演 習	演 習	2	45	SEM605	教 授	幸 田 浩 文		
ビジネス演習Ⅱ②				2		SEM606	教 授	小 寫 正 稔		
ビジネス演習Ⅱ③				2		SEM607				本年度休講
ビジネス演習Ⅱ④				2		SEM608	客員教授	井 上 善 海		
ビジネス研究指導Ⅱ①		ビ ジ ネ ス 研 究 指 導		(45)		REG602	教 授	幸 田 浩 文		
ビジネス研究指導Ⅱ②						REG604	教 授	小 寫 正 稔		
ビジネス研究指導Ⅱ③						REG606				本年度休講
ビジネス研究指導Ⅱ④						REG608	客員教授	井 上 善 海		

* 中小企業診断士の登録等及び試験に関する規則による。

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
 - ・ビジネス研究指導Ⅰは、1年次に履修すること。
 - ・ビジネス研究指導Ⅱは、2年次に履修すること。
- 3) 主指導教授が担当する「ビジネス演習」を、毎セメスタ必ず履修すること。
 - ・ビジネス演習Ⅰは、1年次に履修すること。
 - ・ビジネス演習Ⅱは、2年次に履修すること。
- 4) 中小企業診断士登録養成コース科目は、必ず履修すること。
 - ・経営診断Ⅰの授業科目は、1年次に履修すること。
 - ・経営診断Ⅱの授業科目は、2年次に履修すること。

※修了要件として、上記のほか、修士学位論文または特定課題研究論文を作成し、最終試験（口述）に合格しなければならない。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に2科目（主指導教授1名・副指導教授1名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。
3. ビジネス会計・ファイナンス専攻内他コースの授業科目も履修することができる。この場合、事前に指導教員の許可と科目担当教員の許可を得ること。この単位は修了要件の単位に充当するが中小企業診断士登録のための単位（時間数）にはならない。
4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。ただし、中小企業診断士登録のための単位（時間数）にはならない。
5. 修士論文・特定課題研究論文の作成については p.248、pp.250～251を参照すること。

博士後期課程

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職 名	担当教員	備 考
				春	秋			
中小企業経営論特殊研究 A	講義	2	MAN701	○		教 授	小 寫 正 稔	経営学研究指導ⅠAと共通
中小企業経営論特殊研究 B	講義	2	MAN702		○	教 授	小 寫 正 稔	経営学研究指導ⅠBと共通
人的資源管理論特殊研究 A	講義	2	MAN703	○		教 授	幸 田 浩 文	経営学研究指導ⅡAと共通
人的資源管理論特殊研究 B	講義	2	MAN704		○	教 授	幸 田 浩 文	経営学研究指導ⅡBと共通
経営学特殊研究 A	講義	2	MAN705	○		教授(兼任)	西 澤 昭 夫	
経営学特殊研究 B	講義	2	MAN706		○	教授(兼任)	西 澤 昭 夫	
経営財務論特殊研究 A	講義	2	MAN707	○		教授(兼任)	董 晶 輝	
経営財務論特殊研究 B	講義	2	MAN708		○	教授(兼任)	董 晶 輝	
経営戦略論特殊研究 A	講義	2	MAN709	○		客員教授	井 上 善 海	経営学研究指導ⅢAと共通 2017年度以前入学生のみ履修可
経営戦略論特殊研究 B	講義	2	MAN710		○	客員教授	井 上 善 海	経営学研究指導ⅢBと共通 2017年度以前入学生のみ履修可
公益企業経営論特殊研究 A	講義	2	MAN711	○		教授(兼任)	石 井 晴 夫	経営学研究指導ⅣAと共通
公益企業経営論特殊研究 B	講義	2	MAN712		○	教授(兼任)	石 井 晴 夫	経営学研究指導ⅣBと共通
流通経営論特殊研究 A	講義	2	CME701					本年度休講
流通経営論特殊研究 B	講義	2	CME702					本年度休講
財務会計論特殊研究 A	講義	2	ACC701	○		教 授	茅 根 聡	会計・ファイナンス論研究指導ⅠAと共通
財務会計論特殊研究 B	講義	2	ACC702		○	教 授	茅 根 聡	会計・ファイナンス論研究指導ⅠBと共通
税務会計論特殊研究 A	講義	2	ACC703	○		教 授	杉 山 晶 子	会計・ファイナンス論研究指導ⅡAと共通
税務会計論特殊研究 B	講義	2	ACC704		○	教 授	杉 山 晶 子	会計・ファイナンス論研究指導ⅡBと共通
租税法特殊研究 A	講義	2	ACC705	○		教 授	依 田 俊 伸	会計・ファイナンス論研究指導ⅢAと共通
租税法特殊研究 B	講義	2	ACC706		○	教 授	依 田 俊 伸	会計・ファイナンス論研究指導ⅢBと共通
監査論特殊研究 A	講義	2	ACC707	○		教 授	鳥 飼 裕 一	会計・ファイナンス論研究指導ⅣAと共通
監査論特殊研究 B	講義	2	ACC708		○	教 授	鳥 飼 裕 一	会計・ファイナンス論研究指導ⅣBと共通
ファイナンス論特殊研究 A	講義	2	MOF701	○		准教授	里 吉 清 隆	
ファイナンス論特殊研究 B	講義	2	MOF702		○	准教授	里 吉 清 隆	
金融システム論特殊研究 A	講義	2	MOF703	○		教 授	宮 村 健一郎	会計・ファイナンス論研究指導ⅤAと共通
金融システム論特殊研究 B	講義	2	MOF704		○	教 授	宮 村 健一郎	会計・ファイナンス論研究指導ⅤBと共通
経営システム論特殊研究 A	講義	2	SSE701					本年度休講
経営システム論特殊研究 B	講義	2	SSE702					本年度休講
経営学研究指導ⅠA			REG701	○		教 授	小 寫 正 稔	
経営学研究指導ⅠB			REG702		○	教 授	小 寫 正 稔	
経営学研究指導ⅡA			REG703	○		教 授	幸 田 浩 文	
経営学研究指導ⅡB			REG704		○	教 授	幸 田 浩 文	
経営学研究指導ⅢA			REG705	○		客員教授	井 上 善 海	2017年度以前入学生のみ履修可
経営学研究指導ⅢB			REG706		○	客員教授	井 上 善 海	2017年度以前入学生のみ履修可
経営学研究指導ⅣA			REG707					本年度休講
経営学研究指導ⅣB			REG708					本年度休講
経営学研究指導ⅤA			REG709	○		教授(兼任)	石 井 晴 夫	2014年度以前入学生のみ履修可
経営学研究指導ⅤB			REG710		○	教授(兼任)	石 井 晴 夫	2014年度以前入学生のみ履修可
会計・ファイナンス論研究指導ⅠA			REG711	○		教 授	茅 根 聡	
会計・ファイナンス論研究指導ⅠB			REG712		○	教 授	茅 根 聡	
会計・ファイナンス論研究指導ⅡA			REG713	○		教 授	鳥 飼 裕 一	
会計・ファイナンス論研究指導ⅡB			REG714		○	教 授	鳥 飼 裕 一	
会計・ファイナンス論研究指導ⅢA			REG715	○		教 授	杉 山 晶 子	
会計・ファイナンス論研究指導ⅢB			REG716		○	教 授	杉 山 晶 子	
会計・ファイナンス論研究指導ⅣA			REG717	○		教 授	宮 村 健一郎	
会計・ファイナンス論研究指導ⅣB			REG718		○	教 授	宮 村 健一郎	
会計・ファイナンス論研究指導ⅤA			REG719	○		教 授	依 田 俊 伸	
会計・ファイナンス論研究指導ⅤB			REG720		○	教 授	依 田 俊 伸	

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

ビジネス・会計ファイナンス専攻 博士後期課程 授業科目読替表

履修登録にあたっては、この授業科目読替表の対応科目を「同一名称」の「科目・研究指導」と読み替える。

2016年度以降

2015年度

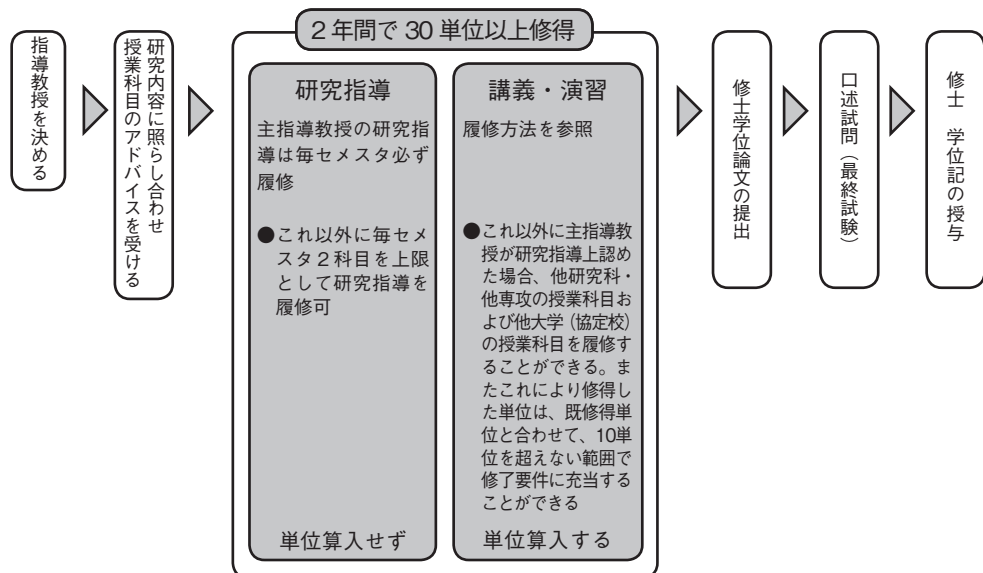
授 業 科 目・研 究 指 導	講義・演習の別	単 位	職 名	担 当 教 員
監査論特殊研究 A	講 義	2	教 授	鳥 飼 裕 一
監査論特殊研究 B	講 義	2	教 授	鳥 飼 裕 一

授 業 科 目・研 究 指 導	講義・演習の別	単 位	職 名	担 当 教 員
監査論特殊研究 A②	講 義	2	教 授	鳥 飼 裕 一
監査論特殊研究 B②	講 義	2	教 授	鳥 飼 裕 一

マーケティング専攻

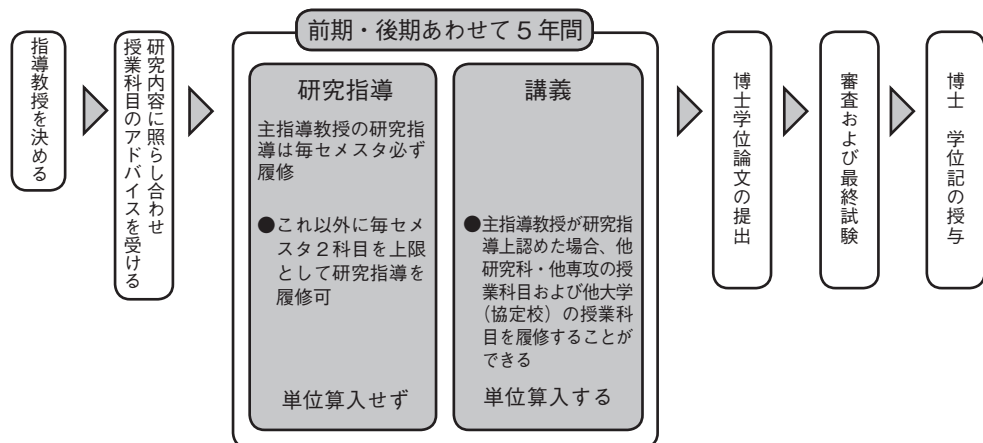
前期課程

履修の流れ



後期課程

履修の流れ



※経営学研究科に於いて、博士前期課程および博士後期課程の修了は、論文内容と口述試験の結果を加味し、専攻内で検討した結果を研究科長がとりまとめのうえ、研究科委員会で協議し、決定する。

マーケティング専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職 名	担当教員	備 考
				春	秋			
マーケティング特論 A	講義	2	CME601	○		教 授	小 川 純 生	
マーケティング特論 B	講義	2	CME602		○	教 授	小 川 純 生	
流通特論 A	講義	2	CME603	○		教 授	住 谷 宏	
流通特論 B	講義	2	CME604		○	教 授	住 谷 宏	
広告特論 A	講義	2	CME605					本年度休講
広告特論 B	講義	2	CME606					本年度休講
ブランド戦略特論 A	講義	2	CME607	○		教 授	塚 田 朋 子	
ブランド戦略特論 B	講義	2	CME608		○	教 授	塚 田 朋 子	
サービス・マーケティング特論 A	講義	2	CME609	○		教 授	長 島 広 太	
サービス・マーケティング特論 B	講義	2	CME610					本年度休講
マーケティング戦略特論 A①	講義	2	CME611	○		准教授	長 島 直 樹	
マーケティング戦略特論 B①	講義	2	CME612		○	准教授	長 島 直 樹	
マーケティング戦略特論 A②	講義	2	CME613	○		准教授	大瀬良 伸	
マーケティング戦略特論 B②	講義	2	CME614		○	准教授	大瀬良 伸	
マーケティング・リサーチ特論 A①	講義	2	CME639	○		教 授	峰 尾 美也子	
マーケティング・リサーチ特論 B①	講義	2	CME640	○		教 授	峰 尾 美也子	
マーケティング・リサーチ特論 A②	講義	2	CME641	○		講 師	李 振	
マーケティング・リサーチ特論 B②	講義	2	CME642		○	講 師	李 振	
グローバル・マーケティング特論 A	講義	2	CME617	○		准教授	李 昊 泰	
グローバル・マーケティング特論 B	講義	2	CME618		○	准教授	李 昊 泰	
グローバル戦略特論 A	講義	2	CME619	○		非常勤講師	今 井 雅 和	
グローバル戦略特論 B	講義	2	CME620					本年度休講
グローバル・ファイナンス特論 A	講義	2	MOF601	○		教 授	川 崎 健太郎	
グローバル・ファイナンス特論 B	講義	2	MOF602		○	教 授	川 崎 健太郎	
情報管理特論 A	講義	2	STS601	○		教 授	野 中 誠	
情報管理特論 B	講義	2	STS602		○	教 授	野 中 誠	
統計学特論 A	講義	2	STS603	○		教 授	松 村 良 平	
統計学特論 B	講義	2	STS604		○	教 授	松 村 良 平	
経営学特論 A	講義	2	MAN601	○		教授(兼担)	西 澤 昭 夫	
経営学特論 B	講義	2	MAN602	○		教授(兼担)	西 澤 昭 夫	
情報システム論特論 A	講義	2	THI601	○		教授(兼担)	旭 貴 朗	
情報システム論特論 B	講義	2	THI602		○	教授(兼担)	旭 貴 朗	
マーケティング演習 A	演習	2	CME621	○		教 授	小 川 純 生	マーケティング研究指導 A と共通
マーケティング演習 B	演習	2	CME622		○	教 授	小 川 純 生	マーケティング研究指導 B と共通
流通演習 A	演習	2	CME623	○		教 授	住 谷 宏	流通研究指導 A と共通
流通演習 B	演習	2	CME624		○	教 授	住 谷 宏	流通研究指導 B と共通
流通経営論演習 A	演習	2	CME625					本年度休講
流通経営論演習 B	演習	2	CME626					本年度休講
広告演習 A	演習	2	CME627					本年度休講
広告演習 B	演習	2	CME628					本年度休講
ブランド戦略演習 A	演習	2	CME629	○		教 授	塚 田 朋 子	ブランド戦略研究指導 A と共通
ブランド戦略演習 B	演習	2	CME630		○	教 授	塚 田 朋 子	ブランド戦略研究指導 B と共通
サービス・マーケティング演習 A	演習	2	CME631	○		教 授	長 島 広 太	サービス・マーケティング研究指導 A と共通
サービス・マーケティング演習 B	演習	2	CME632		○	教 授	長 島 広 太	サービス・マーケティング研究指導 B と共通
マーケティング・リサーチ演習 A	演習	2	CME633	○		教 授	峰 尾 美也子	マーケティング・リサーチ研究指導 A と共通
マーケティング・リサーチ演習 B	演習	2	CME634		○	教 授	峰 尾 美也子	マーケティング・リサーチ研究指導 B と共通
グローバル戦略演習 A	演習	2	CME635					本年度休講
グローバル戦略演習 B	演習	2	CME636					本年度休講
グローバル・マーケティング演習 A	演習	2	CME637					本年度休講
グローバル・マーケティング演習 B	演習	2	CME638					本年度休講

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職 名	担当教員	備 考
				春	秋			
グローバル・ファイナンス演習A	演習	2	MOF603	○		教 授	川 崎 健太郎	グローバル・ファイナンス研究指導Aと共通
グローバル・ファイナンス演習B	演習	2	MOF604		○	教 授	川 崎 健太郎	グローバル・ファイナンス研究指導Bと共通
情報管理論演習A	演習	2	STS605	○		教 授	野 中 誠	情報管理論研究指導Aと共通
情報管理論演習B	演習	2	STS606		○	教 授	野 中 誠	情報管理論研究指導Bと共通
マーケティング研究指導A			REG601	○		教 授	小 川 純 生	
マーケティング研究指導B			REG602		○	教 授	小 川 純 生	
流通研究指導A			REG603	○		教 授	住 谷 宏	
流通研究指導B			REG604		○	教 授	住 谷 宏	
流通経営論研究指導A			REG605					本年度休講
流通経営論研究指導B			REG606					本年度休講
広告研究指導A			REG607					本年度休講
広告研究指導B			REG608					本年度休講
ブランド戦略研究指導A			REG609	○		教 授	塚 田 朋 子	
ブランド戦略研究指導B			REG610		○	教 授	塚 田 朋 子	
サービス・マーケティング研究指導A			REG611	○		教 授	長 島 広 太	
サービス・マーケティング研究指導B			REG612		○	教 授	長 島 広 太	
マーケティング・リサーチ研究指導A			REG613	○		教 授	峰 尾 美也子	
マーケティング・リサーチ研究指導B			REG614		○	教 授	峰 尾 美也子	
グローバル戦略研究指導A			REG615					本年度休講
グローバル戦略研究指導B			REG616					本年度休講
グローバル・ファイナンス論研究指導A			REG617	○		教 授	川 崎 健太郎	
グローバル・ファイナンス論研究指導B			REG618		○	教 授	川 崎 健太郎	
情報管理論研究指導A			REG619	○		教 授	野 中 誠	情報管理論演習Aと共通
情報管理論研究指導B			REG620		○	教 授	野 中 誠	情報管理論演習Bと共通

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 修了要件となる30単位のうち、20単位以上をマーケティング専攻から履修・単位修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。研究指導は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。
3. 主指導教授および副指導教授が担当する研究指導と共通して開講される「演習」は、主指導教授8単位まで、副指導教授4単位まで計12単位までを修了要件として単位へ算入できる。
 - ・1セメスタに履修・単位修得することができる指導教授が担当する「演習」は、主指導教授2単位、副指導教授2単位までである。
 - ・12単位以上の履修・単位修得は、修了要件として扱わない。
4. 指導教授が担当する「講義」は、同一科目を2回以上履修・単位修得することができるが、修了単位となるのは最初に履修・単位修得した成績・単位のみである。
5. 履修方法3および4以外の「講義」または「演習」科目は、在学中1回のみ履修・単位修得（2単位）することができる。
6. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。
7. 本研究科以外の学生は、「研究指導」と共通で開講されている「演習」を履修することはできない。
8. 修士論文の作成については pp.250～251を参照すること。

マーケティング専攻 博士前期課程 授業科目読替表

履修登録にあたっては、この授業科目読替表の対応科目を「同一名称」の「科目・研究指導」と読み替える。

特に、「講義」または「演習」の同一名称の科目は、修了単位として認められるための条件があるので、注意すること。

2016年度以降

授 業 科 目・研 究 指 導	講義・演習の別	単位	職 名	担 当 教 員
情報システム論特論A	講 義	2	教授(兼任)	旭 貴 朗
情報システム論特論B	講 義	2	教授(兼任)	旭 貴 朗
マーケティング戦略特論A①	講 義	2	准教授	長 島 直 樹
マーケティング戦略特論B①	講 義	2	准教授	長 島 直 樹

2015年度

授 業 科 目・研 究 指 導	講義・演習の別	単位	職 名	担 当 教 員
システム論特論A	講 義	2	教授(兼任)	旭 貴 朗
システム論特論B	講 義	2	教授(兼任)	旭 貴 朗
マーケティング戦略特論A	講 義	2	准教授	長 島 直 樹
マーケティング戦略特論B	講 義	2	准教授	長 島 直 樹

博士後期課程

授業科目・研究指導	講義・演習の別	単位	科目ナンバリング	開講学期		職 名	担当教員	備 考
				春	秋			
マーケティング特殊研究A	講義	2	CME701	○		教 授	小 川 純 生	マーケティング研究指導Aと共通
マーケティング特殊研究B	講義	2	CME702		○	教 授	小 川 純 生	マーケティング研究指導Bと共通
流通特殊研究A	講義	2	CME703	○		教 授	住 谷 宏	流通研究指導Aと共通
流通特殊研究B	講義	2	CME704		○	教 授	住 谷 宏	流通研究指導Bと共通
広告特殊研究A	講義	2	CME705					本年度休講
広告特殊研究B	講義	2	CME706					本年度休講
ブランド戦略論特殊研究A	講義	2	CME707	○		教 授	塚 田 朋 子	ブランド戦略論研究指導Aと共通
ブランド戦略論特殊研究B	講義	2	CME708		○	教 授	塚 田 朋 子	ブランド戦略論研究指導Bと共通
サービス・マーケティング特殊研究A	講義	2	CME709	○		教 授	長 島 広 太	サービス・マーケティング研究指導Aと共通
サービス・マーケティング特殊研究B	講義	2	CME710		○	教 授	長 島 広 太	サービス・マーケティング研究指導Bと共通
流通経営論特殊研究A	講義	2	CME711					本年度休講
流通経営論特殊研究B	講義	2	CME712					本年度休講
リレーションシップ・マーケティング特殊研究A	講義	2	CME713	○		准教授	長 島 直 樹	
リレーションシップ・マーケティング特殊研究B	講義	2	CME714		○	准教授	長 島 直 樹	
グローバル・マーケティング特殊研究A	講義	2	CME715	○		准教授	李 炘 泰	
グローバル・マーケティング特殊研究B	講義	2	CME716		○	准教授	李 炘 泰	
マーケティング・リサーチ特殊研究A	講義	2	CME717	○		教 授	峰 尾 美也子	マーケティング・リサーチ研究指導Aと共通
マーケティング・リサーチ特殊研究B	講義	2	CME718		○	教 授	峰 尾 美也子	マーケティング・リサーチ研究指導Bと共通
グローバル・ファイナンス論特殊研究A	講義	2	MOF701	○		教 授	川 崎 健太郎	グローバル・ファイナンス論研究指導Aと共通
グローバル・ファイナンス論特殊研究B	講義	2	MOF702		○	教 授	川 崎 健太郎	グローバル・ファイナンス論研究指導Bと共通
グローバル戦略論特殊研究A	講義	2	CME719					本年度休講
グローバル戦略論特殊研究B	講義	2	CME720					本年度休講
情報管理論特殊研究A	講義	2	STS701	○		教 授	野 中 誠	情報管理論研究指導Aと共通
情報管理論特殊研究B	講義	2	STS702		○	教 授	野 中 誠	情報管理論研究指導Bと共通
マーケティング研究指導A			REG701	○		教 授	小 川 純 生	
マーケティング研究指導B			REG702		○	教 授	小 川 純 生	
流通研究指導A			REG703	○		教 授	住 谷 宏	
流通研究指導B			REG704		○	教 授	住 谷 宏	
広告研究指導A			REG705					本年度休講
広告研究指導B			REG706					本年度休講
ブランド戦略論研究指導A			REG707	○		教 授	塚 田 朋 子	
ブランド戦略論研究指導B			REG708		○	教 授	塚 田 朋 子	
サービス・マーケティング研究指導A			REG709	○		教 授	長 島 広 太	
サービス・マーケティング研究指導B			REG710		○	教 授	長 島 広 太	
マーケティング・リサーチ研究指導A			REG711	○		教 授	峰 尾 美也子	
マーケティング・リサーチ研究指導B			REG712		○	教 授	峰 尾 美也子	
流通経営論研究指導A			REG713					本年度休講
流通経営論研究指導B			REG714					本年度休講
グローバル・ファイナンス論研究指導A			REG715	○		教 授	川 崎 健太郎	
グローバル・ファイナンス論研究指導B			REG716		○	教 授	川 崎 健太郎	
情報管理論研究指導A			REG717	○		教 授	野 中 誠	
情報管理論研究指導B			REG718		○	教 授	野 中 誠	

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。